

憲法しんぶん速報版

第 71 号

2004 年 1 月 30 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

自民公が改憲案作成の競い合いを加速

第 39 回全国総会成功へ準備急ぐ

自衛隊のイラク派兵によって九条破壊が新しい段階にすすむなか、自民、民主、公明の各党は、改憲案作成の作業をさらに加速させています。憲法会議は、こうした動きとたたかうための学習資料作成や個人会員拡大運動に取り組みつつ、3月の第39回全国総会を国民的運動盛り上げのステップにしようと全力をあげています。

憲法冊子、会員リーフ来週に

憲法会議は1月23日、担当常任幹事会を開き、憲法改悪をめぐる情勢を検討するとともに、総会にむけて、別項の日程を確認し、学習資料等の作成をさらに急ぐこととしました。今後、作成される宣伝資料等と、その完成予定は次のとおりです。

○個人会員よびかけのためのリーフレット（無料）、憲法条文冊子（1部30円）…2月第1週完成。

○憲法リーフ（1部20円）…2月下旬。

○憲法ブックレット、資料集①…3月。（いずれも学習の友社発行）

なお、2月からは、当面1000人を目標とする憲法学習のための講師団登録運動も開始します。

◇今後の主な日程◇

<2月11日>

「止めよう戦争するための人づくり
守ろう憲法9条2・11集会」

・13:30～ 東京労働スクエア

・参加費 500円

主催／「2・11集会」実行委員会

<2月12日>

「5・3集会」第2回実行委員会

・18:30～ 文京区民センター

<2月20日>

「憲法学習強化をめざす討論・交流
集会」 講師＝小林武・南山大教授

・18:30～ 全労連会館2F

・資料代 1000円

主催／憲法会議、自由法曹団
歴教協、労教協議

<3月7日>

「憲法会議第37回全国総会」

・11:00～16:30 全労連会館

各党憲法調査会の動き

前文に「国際貢献」盛り込む

【自民党憲法調査会】 29日の実務者によるプロジェクトチームの会合には20人が参加、憲法前文の改悪案について論議しました。その結果、前文には、①国際貢献主義、②日本の歴史・伝統・文化の継承、③基本的人権の尊重、の三点を盛り込むことで一致しました。

年内に素案めざし5小委員会

【民主党憲法調査会】 29日に調査会の役員会を開き、今後の調査のすすめ方について論議しました。その結果、「総論」、「統治機構」、「人権保障」、「分権自治」、「安保国際」の5つの小委員会をつくって論議をすすめることとし、今年末までに素案をまとめることとしました。

なお、鳩山由紀夫氏を中心とするグループは、この日も中曽根康弘元首相を講師に学習会をひらくなど独自の動きをしていますが、党調査会の仙石由人会長は、「我々がまともに取り上げる話にはならない」と述べました。

9条改悪も対象に秋にも見解

【公明党憲法調査会】 28日に党憲法調査会を開き、今秋の党大会をめどに、憲法改悪に関する見解をまとめることを決めました。この日の会合であさつした神崎代表は、「タブーを設けることなく、あらゆる角度から柔軟な発想で議論してほしい」と指示。

中山会長が語る改憲への日程表

衆院憲法調査会の中山太郎会長が、インタビューで、今後の日程について語った部分です（24日「読売」）

* * *

——憲法改正の手続き法案を今国会に議員立法で提出すべきだと考えるか。

中山 国民の主権に関することであり、たとえ成立せず、継続審議になっても出すべきだ。憲法は国民のものだ。96条を生かした法律ができないのは立法府の不作為だ。

——衆議院憲法調査会の最終報告書はいつまとめるのか。

中山 調査会の会合は、これまでは一ヶ月に三回だったが、四回やることにした。中央公聴会もやる。年内いっぱい議論するのではないか。

——憲法調査会で最終報告書を出した後の対応は。

中山 憲法調査会を存続させ、たえず変化をとらえながら憲法改正できるという体制を持つておくことを考えるべきだ。また、憲法を改正するための特別委員会が必要となる。

神崎氏は、さらに記者会見で、「党内には自衛権、国際貢献を明記した方がいい、例えば9条3項に加える形で趣旨を明確にした方がいいという意見もある」と踏み込んだ発言をしています。神崎氏はこの発言にあたり、「私自身は9条は現在のままでいいという立場だ」と前置きしました。しかし、9条に三項を追加するこの考え方は、以前から神崎氏自身が周囲にもらしているものです。